松本市ハザードマップ（防災マップ）

松本市広報 R6-1
令和６年４月版

もしもの災害に備え、このハザードマップを活用し、自宅周辺の危険な場所や避難する場所、避難ルート、避難時の心得、災害への備えなど日ごろからご家族や地域の皆さんで話し合い、確認してください。

市は、計画規模の洪水を前提とした避難体制を基本としますが、降雨の状況により、想定最大規模の洪水に対する避難体制に移行する場合がありますので、ハザードマップ上に記載している情報などに十分留意してください。

《問い合わせ》松本市 危機管理部 消防防災課　〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号　電話：0263-33-1191（直通）・0263-34-3000（代表）　FAX：0263-33-1011

松本市ハザードマップ（防災マップ）の活用

- **Step. 1** マップで自分の家の位置を確認しましょう
- **Step. 2** 万が一に備え、避難先を確認しましょう
- **Step. 3** 避難ルートを考えてみましょう
- **Step. 4** 安全・確実に避難する方法を理解しておきましょう
- **Step. 5** 情報を収集しましょう

警戒レベルによる避難行動　Step. 4

警戒レベル	皆さんがとるべき行動	避難情報等	気象庁が発表
警戒レベル5	災害発生又は切迫 **命の危険、直ちに安全確保**	**緊急安全確保** 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 《市が発令》	レベル5大雨特別警報 レベル5土砂災害特別警報 レベル5氾濫特別警報 レベル5高潮特別警報
＜警戒レベル4までに必ず避難＞			
警戒レベル4	災害のおそれが高い **危険な場所から全員避難**	**避難指示** 地域の状況に応じて緊急的に発令 《市が発令》	レベル4大雨危険警報 レベル4土砂災害危険警報 レベル4氾濫危険警報 レベル4高潮危険警報
警戒レベル3	災害のおそれあり **危険な場所から高齢者等、避難に時間のかかる方は避難**	**高齢者等避難** 地域の状況に応じて緊急的に発令、避難に時間のかかる高齢者等は避難 《市が発令》	レベル3大雨警報 レベル3土砂災害警報 レベル3氾濫警報 レベル3高潮警報
警戒レベル2	自らの避難行動を確認する	**注意報** 《気象庁が発表》	レベル2大雨注意報 レベル2土砂災害注意報 レベル2氾濫注意報 レベル2高潮注意報
警戒レベル1	災害への意識を高め防災気象情報を確認する	**早期注意情報** 《気象庁が発表》	早期注意情報

【注意】各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとはかぎりません。状況が急変することもあります。

洪水に対する行動　いざというときの行動の目安　Step. 1

浸水想定深さ	行動の目安：避難の必要性	行動の目安：備考
10.0m～20.0m未満 5.0m～10.0m未満	早めの避難が必要。	**自宅にとどまることは危険！**避難が遅れた場合などは、近くの高層建物に待避することが望ましい。
3.0m～5.0m未満	避難しなければならない場合がある。	避難が遅れた場合などは、近くの３階以上の建物に待避した方がよい場合もある。
0.5m～3.0m未満		避難が遅れた場合などは、自宅や隣近所の２階以上の建物に待避することが望ましい。
0.5m未満 想定なし	避難しなければならない場合は少ない。	自宅にとどまった方が安全である可能性が高い。しかし、万が一のための備えは必要。

土砂災害に対する行動　いざというときの行動の目安

区分	行動の目安：避難の必要性	行動の目安：備考
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	避難しなければならない場合がある。	避難のタイミングが遅れた場合などは、自宅や隣近所の２階以上の建物に待避した方がよい場合がある。その場合、山側の部屋を避け、窓から離れた場所に居ることが大切（一般的な建築物が破壊される可能性は少ない）。
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	早めの避難が必要。	**自宅にとどまることは危険！**避難所へ避難するか、近くの安全な建物へ退避しましょう。

分散避難　Step. 2～3

市の避難所（指定緊急避難場所・指定避難所）の混乱回避等のため、安全な親戚や知人宅、宿泊施設（ホテル・旅館）など、市の避難所以外への分散避難のほか、自宅の安全が確保できると判断した場合には屋内安全確保を行うなど、**分散避難についても検討**しておきましょう。

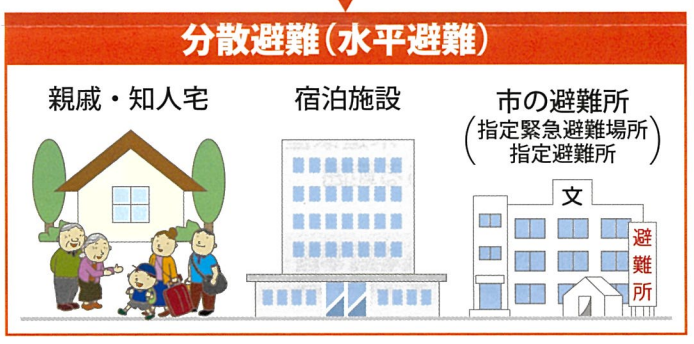
避難所一覧

避難情報の発令

- 浸水想定 浅い → 自宅の安全が確保できると判断した場合
- 浸水想定 深い → 自宅に危険が迫っていると判断した場合

屋内安全確保（垂直避難）

分散避難（水平避難）

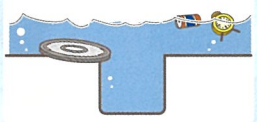


風水害時の注意事項

大雨時の避難は以下の点にも注意しましょう

ゴム長靴は歩きにくい。**はきなれた底の固い靴がよい。**

水中の**マンホールや溝に注意！**



家族はロープでつながって避難する。（または手をつなぐ）

逃げ遅れたときは、**堅牢な高い建物に避難！**

ハザードマップを参考に洪水時の行動を考えましょう　Step. 4

ハザードマップ上で自宅付近の状況を確認し、いざというときの行動を考えてみましょう。

ただし、
- 浸水想定区域や土砂災害警戒区域は、一つの想定のもとに作成された計算上のシナリオです。
- 自然災害は、想定したとおりに起こるとは限りません。
- 気象情報、避難情報、周辺の状況などに注意を払って、家族や隣近所で連携しながら臨機応変の行動が必要です。緊急時の行動は、雨や風の状況、時間帯、河川の水位の状況などによっても違ってきます。いろいろな想定を考えながら、家族や地域で話し合うなどして、緊急時の対応力を高めましょう。

情報の集め方・非常時連絡先　Step. 5

災害時には、正確な情報を素早く集めることが命を守るために重要となります。テレビやラジオのほか、インターネットなどを活用して、情報の収集に努めましょう。また、**日ごろから、どこにどのような情報があるか確認**しておきましょう。

松本安心ネット（メール配信サービス）

市では、**登録した人**の携帯電話やパソコン等に、**気象情報、火災情報、避難情報、避難所開設、市からのお知らせ等**を電子メールで配信しています。

事前登録が必要です！

防災行政無線・テレホンサービス

屋外スピーカー等を通じて、緊急・災害情報などを市民の皆さんにお伝えします。

【放送を聞き逃したり、よく聞こえなかったら】テレホンサービスで内容を確認できます。
※過去48時間以内の放送に限ります。

0120-07-8686 通話料無料　**0263-36-8686** 通話料がかかります

災害電話サービス

携帯電話やスマートフォンをお持ちでない方のご自宅の固定電話またはファックスに「避難・避難所に関する情報」「国民保護情報」をお知らせします。

◆お問い合せ◆
危機管理部　消防防災課
電話 33-1191
FAX 33-1011

テレビ ⓓデータ放送
ラジオ

情報配信サービス

市ではSNS上でも災害情報や避難所開設等を配信しています。

- 松本市（公式）エックス（旧ツイッター）
- 松本市（公式）フェイスブック
- 松本市（公式）ライン

インターネット

長野県の災害情報

松本市の防災関連情報
- 気象情報
- 河川カメラ
- 水位情報
- ライフライン他

非常時連絡先

火事救急 119　事件事故 110

伝言の登録方法（災害用伝言ダイヤル「171」/web「171」）

電話	171にダイヤル	「1」をダイヤル 暗証番号の利用は「3」をダイヤル	（市外局番）＋電話番号	伝言を録音
Web	web171.jpにアクセス	電話番号を入力	登録ボタン	名前/安否/伝言を登録

伝言の確認方法（災害用伝言ダイヤル「171」/web「171」）

電話	171にダイヤル	「2」をダイヤル 暗証番号の利用は「4」をダイヤル	（市外局番）＋電話番号	伝言を再生
Web	web171.jpにアクセス	電話番号を入力	確認ボタン	名前/安否/伝言を確認